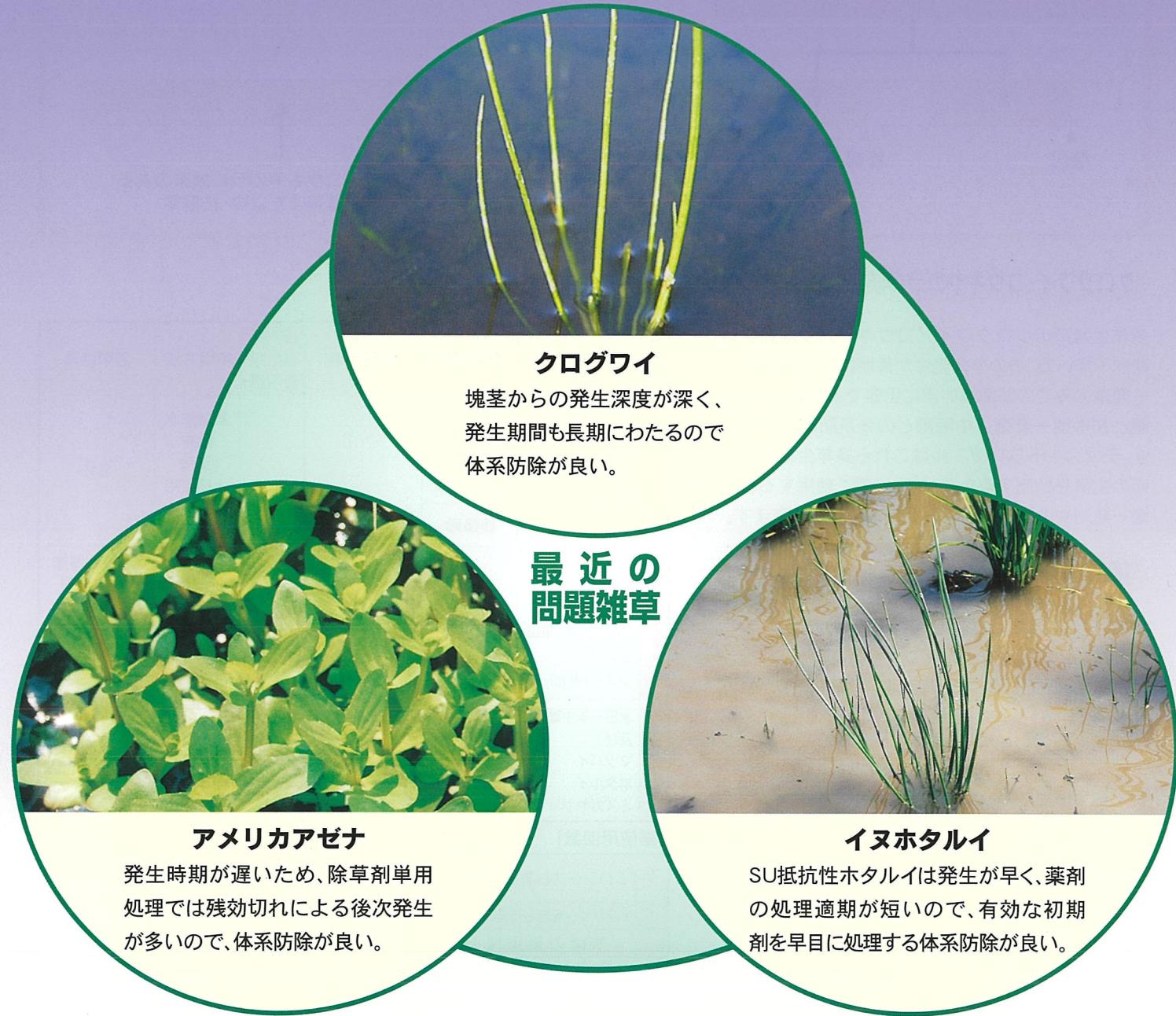


水稻用初期除草剤

テマカットフロアブル[®]

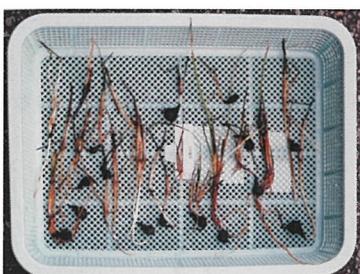


一発剤なみのペントキサゾンでノビエ、コナギにも高い効果！

問題雑草に幅広く効く高性能の初期除草剤！



無処理区



テマカットフロアブル処理区

試験概要

試験地：兵庫県柏原農業改良普及センター

田植え日：平成10年5月10日(+0)

テマカットフルブル処理日：

平成10年5月5日(-5)

中期剤処理日：平成10年6月4日(+25)

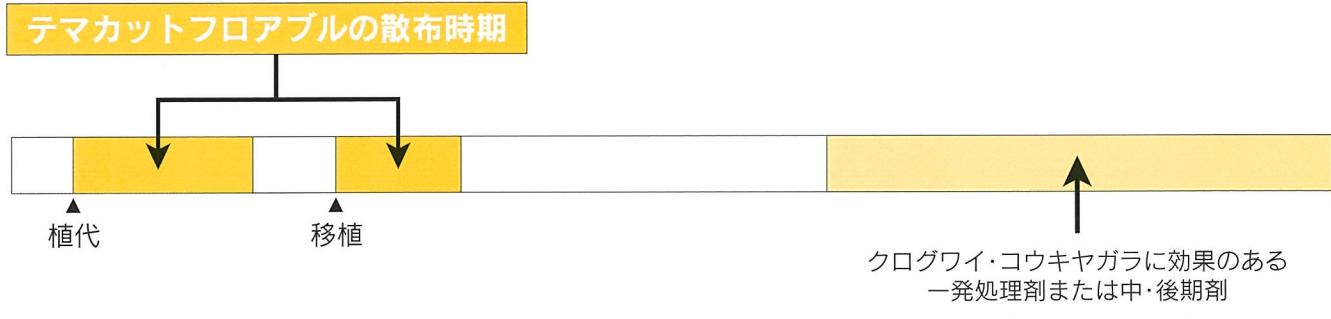
抜取り調査日：平成10年6月8日(+29)

テマカットフロアブル[®]

農林水産省登録 第19848号

成 分	ダイムロン.....28.0%
	ペントキサゾン..... 7.2%

クログワイ・コウキヤガラの防除例(一般的な体系処理でOK)



クログワイ・コウキヤガラの防除のポイント

多年生雑草のクログワイ／コウキヤガラは発生時期が不揃いで、そのうえ発生が長期におよびます。一発剤のみでの防除は非常に困難であるため、初期剤と初中期一発剤／中期剤との体系防除が有効です。テマカットフロアブルはこれら多年生雑草の初期の生育を抑制するため、体系処理で使用する初中期一発剤や中期剤の効果を高めることができます。

使用方法

- 10アール当たりボトル1本(500ml)です。
- 使用前にボトルをよく振ってください。
- 散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。

処理方法

- 手振り散布
- 畦畔から約2~3m(3~4歩)ごとに1回、水田に向けて振り込んでください。
ボトル1本を約30回程度振ると、ほぼ空になります。

△ 効果・薬害等の注意

- 本剤は貯蔵中に暗褐色の上澄液が分離があるので、使用に際しては容器をよく振る。
- 本剤は雑草の発生前から生育始期に有効なので、田植え同時期からノビエの1葉期までに時期を失しないように散布すること。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にフレがるので必ず適期に散布するよう注意する。ホタルイ、ミズガヤツリ、ヘラオモダカ、コウキヤガラに対しては、発生前から発生始期まで、クログワイおよびシズイは発生前が本剤の散布適期である(効果)。
- クログワイ、コウキヤガラおよびシズイは発生期間が長く、遅い発生のものまで十分な効果を示さないので、有効な後処理剤と組合せて使用すること。
- 散布に当たっては、水の出入りを止めて湛水状態のまま本剤を水田全面にゆきわたるように散布する。

適用雑草と使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壤	10アール当たり使用量	使用方法	適用地帯
移植水稲	水田一年生雑草及びマツバイ	植代後～移植前7日又は移植直後～ノビエ1葉期	砂壤土～埴土	500ml	原液湛水散布又は水口施用	全域
	ホタルイ	ただし、移植後30日まで			田植同時散布機で施用	
	ミズガヤツリ	移植時		植代時に原液のまま散布し混和する	植代時に原液のまま散布し混和する	全域(北海道を除く)の普通期栽培地帯及び関東・東山・東海・九州の早期栽培地帯
	ヘラオモダカ	植代時(移植7日前まで)				
直播水稻	クログワイ(北海道を除く)	植代時(移植7日前まで)	砂壤土～埴土	300ml	代かき時に原液のまま散布し混和する	全域(北海道を除く)
	コウキヤガラ(東北・関東・東山・東海・九州)	植代時(移植7日前まで)			原液湛水散布	
	シズイ(東北)					
	水田一年生雑草及びマツバイ	湛水直播の代かき時(は種7日前まで)	壤土～埴土	300ml	代かき時に原液のまま散布し混和する	全域(北海道を除く)
	ホタルイ	湛水直播の代かき後～は種前7日			原液湛水散布	

[総使用回数]

ダイムロンを含む農薬の総使用回数	移植水稻は3回以内(育苗箱散布は1回以内、本田では2回以内) 直播水稻は2回以内
ペントキサゾンを含む農薬の総使用回数	2回以内
本剤の使用回数	1回

- 散布後少なくとも3~4日間は通常の湛水状態(湛水3~5cm程度)を保ち、田面を露出させたり、水を切らしたりしないように注意し、また、散布後7日間は落水、かけ流しはしないこと。
- 苗が水没するような深水状態では葉鞘部に軽い褐変症状が出るおそれがあるので、水管理に注意する(薬害)。
- 軟弱徒長苗を移植した水田、極端な浅植えや深植えをした水田及び砂質土で漏水の大きな水田では、使用しない(薬害)。
- 直播水稻に使用する場合は、出芽時に湛水条件になると薬害が生じることがあるので、水管理に注意する(薬害)。
- れんこん、くわい、せりなどの生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用する場合は十分注意する(薬害)。

●ラベルをよく読む。 ●ラベルの記載以外には使用しない。 ●小児の手の届くところには置かない。

取扱い



科研製薬株式会社

東京都文京区本駒込2丁目28-8

<http://www.kaken.co.jp>

SBF/INF/006-J